

オイルクーラー清掃報告書

作業日		担当者	
工場No.	設備名	高周波炉	
作業内容 電気炉内部の冷却水系統配管内部を、薬品(酸性・中性)を使用し、洗浄する。			

【施工図】

No.3 洗浄中

No.3 洗浄中

No.4 洗浄中



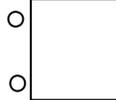
使用機材	メーカー名	型番	その他
ポンプ	寺田製作所	HP-100	能力 30(15A)・45(25A)L/min
薬品	ユケン工業	ノクソール500	酸性(液状)
薬品	ユケン工業	ペス9000+ソクシン	中性(過酸化水素系・液状)

【点検表】

機番	機械名	配管径	汚れの状況	検流器	電磁弁	その他
	高周波炉	1 1/4	汚泥堆積	良	—	
	高周波炉	1 1/4	汚泥堆積	良	—	若干詰りあり。

【配置図】

No.4



No.3

通路

【所見】

炉内熱交換器内部で、スライム及び、粉塵と思われる汚泥が堆積し、水路が細くなり、流量が減少していた。

⇒最初にノクソール500(酸)で管内洗浄し、その後、ペス9000(中性)で洗浄後、水洗。

結果 洗浄前と比較し、若干水の流れが改善されました。また、汚れの付着状況から、酸洗いよりは、中性での洗浄をお勧めします。その上で、1年から、2年に1回酸洗浄を実施したほうが、配管保護になると思います。また、粉塵汚泥は、通常では混入しないと思いますが、冷却塔からの混入が疑われます。